

## 前回定例会（平成20年4月9日）以降の行政の動き

平成20年5月14日  
原子力安全・保安院  
原子力安全地域広報官

### 1. 柏崎刈羽原子力発電所7号機の設備健全性評価に係る追加的な検討の指示について（4月17日）

原子力安全・保安院（以下、「保安院」という。）は、新潟県中越沖地震後の東京電力（株）柏崎刈羽原子力発電所7号機における設備の健全性評価にあたり、評価をより確実なものとする観点から、東京電力（株）に対し、追加的な検討を指示しました。

### 2. 東京電力株式会社柏崎刈羽原子力発電所3号機、及び6号機の設備点検に係る妥当性確認の実施について（4月21日）

保安院は、新潟県中越沖地震を受け、発電所の設備の健全性を確認するための点検・評価計画について、平成19年11月9日に東京電力（株）に対して指示文書を発出しました。

これに基づき、東京電力（株）から、平成20年3月7日に同発電所6号機、及び同年4月11日に同発電所3号機について、それぞれ点検・評価計画書の提出を受けています。

今般、同3号機、及び6号機の設備点検が本格的に実施されることから、保安院は、東京電力（株）の点検が計画書どおり実施されていることを確認するため、立入検査を行って行きます。

### 3. 耐震安全性に関するIAEA国際ワークショップの開催について（4月28日）

平成20年6月19日（木）～21日（土）、原子力発電所における耐震安全性に関するIAEA国際ワークショップが柏崎市において開催されます。

また、ワークショップへの専門家参加申し込みの他に、保安院が、5月下旬まで傍聴の希望を受け付けていますので、併せてお知らせ致します。

### 4. 配管設計の応力評価における不備への対応に係る電気事業者からの報告について（4月30日）

保安院は、平成20年4月10日、東京電力株式会社から配管設計に使用する計算機プログラムの一部に誤りがあり一部の応力解析に不備が確認されたとの報告を受け、同じ計算機プログラムを使用して配管の応力解析を実施したプラントを有する電気事業者等に対して、修正した計算機プログラムを使用した配管の応力解析を実施した上で、その結果等を報告するよう指示しました。

この指示に対し、4月30日、電気事業者より報告がありました。保安院としては、報告があった内容について確認した結果、修正されたプログラムにより再評価がなされ、許容値を満足していることから、安全上問題はないと判断しますが、再評価の結果が変更となるものについては、今後、予定されている工事計画等の中で、念のため再度確認していきます。また、再発防止対策については、電気事業者において確実に実施されること等を確認していきます。

### <中越沖地震における原子力施設に関する調査・対策委員会調査・対策委員会の開催状況>

4月11日 設備健全性評価サブワーキンググループ（第8回）

16日 調査・対策委員会（第6回）（柏崎刈羽原子力防災センターにて開催）  
－ 第7号機の設備健全性評価に係る中間報告 －

18日 構造ワーキンググループ（第13回）  
地震・津波、地質・地盤合同ワーキンググループ（第6回）

### <設備点検に係る妥当性確認のための立入検査実績（4月10日～5月14日）>

4月15日、17日、22日、30日、5月14日 計5回

以上

（参考）原子力安全・保安院 (<http://www.nisa.meti.go.jp/>)